

総務

管外行政視察

・福島県福島市
・福島県会津若松市



所管事務調査

1/21 議会と語る会
「陸前高田の観光を考える若手勉強会」

2/4 議会と語る会
「陸前高田NPO協会」

3/17 財政調整基金について



オンライン参加もあった「陸前高田の観光を考える若手勉強会」との語る会

委員長 徳 貴 子
副委員長 中 野 加代
木 村 治
大和田 泰
藤 倉 昌
鵜 浦 也

管外行政視察

総務常任委員会では、令和6年10月2日から4日にかけて福島県福島市と会津若松市で管外行政視察を行いました。

福島市では、職員自らが開発した業務システム「答べんりんく」を全国の自治体に展開し、収益化を図る自治体ビジネスの取り組みを視察しました。このシステムは職員の多忙と困りごとを解決するものです。

また、市内の体験型複合施設「こむこむ」で、科学や創作活動などを通じた学びの場の提供や、官民連携による運営、SNSを活用した情報発信の工夫などを確認しました。

会津若松市では、ICTを活用したスマートシティ構想を視察し、官民連携拠点「A-ICT」やデジタル教育、地域通

所管事務調査

本委員会は、令和6年4月から財政調整基金に関する調査を閉会中も継続しています。

本市の同基金残高は他市町と比べても多く、震災前の数十倍となっています。その背景や今後の方針などを、会計課、財政課から説明を受けるとともに、市民の受け止め方について調査を重ねてきました。

その過程で高田まちなか会、市内宿泊業者、陸前高田の観光を考える若手勉強会、陸前高田NPO協会の4団体を対象として「議会と語る会」をそれぞれ開



会津若松市でDXを学ぶ

教育民生

所管事務調査

2/19 議会と語る会
「市PTA連合会理事」

2/22 議会と語る会
「市内保育所・園父母の会」

3/17 請願審査等



「市PTA連合会理事」との語る会

の増加を懸念する声があがりました。

語る会では、女性の参加者が少数であったことから、今後は子育て世代の女性の声を聞く機会を設けるべきとの意見も出されました。また、5月にも語る会を開催する予定であり、女性が参加しやすい形式について検討を進めていきます。

請願審査

教育民生常任委員会に付託された請願「安全・安心の医療・介護実現のための関係職員の人員増、及び労働条件の改善等について」を3月17日に審査しました。

審査では請願者および紹介議員から説明を受け、質疑を行いました。委員からは、看護師が介護職と同様の業務を担わなければならない状況にあるとの声が医療現場からあがっていることから、待遇

の見直しが必要であるとの意見や、請願内容にある医療体制の国際比較については、社会保障制度自体が異なるため単純比較できないなどの意見が出されました。結果は起立採決により、委員会としては、不採択としました。

委員長 義子 麻紀 喜彦
副委員長 一 涼 良 広 利 明
佐々木 坪 野 田 藤
大 佐 菅 福 伊



「保育所・園父母の会」との語る会